

車載機器・ディスプレイにおけるヒューマンインタフェース**講師：佐藤稔久氏****産業技術総合研究所 自動車ヒューマンファクター研究センター
行動モデリング研究チーム 研究チーム長**

車載システムの実用化が進み、ドライバーはこれまでにない多様な情報を運転中に利用することが可能となってきました。一方、高齢社会の進展から、このような新しい車載装置を高齢ドライバーが使うことも想定しなければなりません。本セミナーでは、加齢による心身機能低下を考慮したヒューマンインタフェースの設計方法について、また、ドライバーに対するヒューマンインタフェースの効果の評価方法について紹介します。さらに、運転動機付けモデルを基にして、従来の運転支援システムの捉え方と、次世代の運転支援システムのコンセプト案を紹介します。

【講師経歴】 2001年4月～2005年3月 慶應義塾大学大学院 理工学研究科 開放環境科学専攻 博士(工学)取得 (指導教官名：川嶋弘尚 教授)、2004年4月～2015年3月 産業技術総合研究所 人間福祉医工学研究部門 特別研究員、ヒューマンライフテクノロジー研究部門ユビキタスイインタラクショングループ 研究員、2015年4月～ 産業技術総合研究所 自動車ヒューマンファクター研究センター 行動モデリング研究チーム 研究チーム長

【研究テーマ】 人間工学、ヒューマンインタフェース、運転行動の計測と評価

【所属学会】 自動車技術会ドライバー評価手法検討部門委員会委員長、ヒューマンインタフェース学会、人間工学会、自動車技術会、計測自動制御学会各会員

開催日時	2018年4月17日(火) 13:30～16:30	【会場】 ちよだプラットフォームスクウェア B1F ミーティングルーム 003 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21
受講料	49,000円(税込) ※資料代含 *メルマガ登録者 43,000円(税込) *アカデミック価格 15,000円(税込)	

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込で申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合2人目以降はメルマガ価格の半額です。

★【セミナー対象者】ドライバー特性を考慮した自動車の車載機器・ディスプレイの開発に関わる企業の技術者や大学の研究者、高齢ドライバーに向けた車載機器・ディスプレイの開発に関わる企業の技術者や大学の研究者

★【セミナーで得られる知識】ドライバー特性に合わせた運転支援システム開発の考え方、情報提供マネジメントの基礎知識、次世代インタフェースデザインの考え方、高齢ドライバーの加齢による心身機能変化の基礎知識

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1 ヒューマンインタフェースの考え方 1.1 ヒューマンインタフェースとは 1.2 走行中に許容される視認時間・視認回数 の考え方	3.1 ヒューマンインタフェースの評価フロー
2 情報提供マネジメントの考え方 2.1 情報管理システムの全体像 2.2 優先度 2.3 ワークロード推定 2.4 ユーザインタフェースの管理	4 高齢社会に向けたヒューマンインタフェースの必要性 4.1 加齢による心身機能の変化 4.2 心身機能の変化と自動車運転への影響
3 ヒューマンインタフェースの評価方法	5 運転動機付けモデル 5.1 Task-Capability Interface Model 5.2 Task-Capability Interface Model から考える従来の運転支援システムと次世代システムのコンセプト

弊社記入欄		セミナー申込書	
セミナー名		車載機器・ディスプレイにおけるヒューマンインタフェース	
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、 登録希望の場合は○↓	会社名(団体名)	TEL :	
	住所 〒	FAX :	
		E-mail :	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
お支払方法		銀行振込・その他	氏名
		お支払予定	2018年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789